

## 臨床工学部

CS チーム主任 小松 大悟

---

### 循環器サポートチーム(CS チーム : Cardiac Support team)

CS チームはカテーテル治療部門と不整脈治療部門の 2 つの部門より構成されており、宅直対応により 24 時間体制で心臓・末梢血管カテーテル検査/治療、心構造疾患 (SHD) 治療、心臓植込みデバイス、高周波カテーテルアブレーション治療に携わっています。また、カテーテル治療部門では IVR・CT 室での放射線科・脳神経外科の検査・治療にも携わっています。

育児休業に入っていたスタッフが 10 月より復帰し、スタッフ総数は計 10 名となっています。

#### 《心臓カテーテル・末梢血管カテーテル治療部門》

医師の負担軽減・治療時間短縮のため、心臓・末梢血管カテーテル検査/治療、心構造疾患 (SHD) 治療及び不整脈治療の物品準備から清潔野での治療デバイス準備等の清潔補助を行っており、症例に関するデータ管理(J-PCI、J-EVT)行も行っております。

SHD 治療の 1 つである僧帽弁閉鎖デバイス MitraClip® は、デバイス準備が複雑なため、特別講習を受けた者しか清潔野で業務出来ず、CS チーム 10 名中 4 名が特別講習を受講し治療に対応しています。

TAVI の際には緊急 PCI 時に対応出来るような体制も整えております。

#### 《植込みデバイス・不整脈治療部門》

植込みデバイス・不整脈治療部門ではデバイスの植込み手術から外来フォローアップ、デバイス植込み患者の手術の立ち会い、インターネット上で植込みデバイス情報を管理しております。新規植込み・電池交換の全例で導入し、遠隔モニタリング導入時の説明・管理・外来での声がけを行ってきました。

毎週水曜日にデバイス外来を開始し、12 誘導心電図を記録しながら、デバイスチェックを行い、医師と相談し、必要に応じて設定変更を行っています。また、デバイス植込み患者の MRI 撮影やデバイス植込み患者の手術立ち会いを 24 時間対応とし、休日・夜間緊急時の呼び出し対応を行っています。

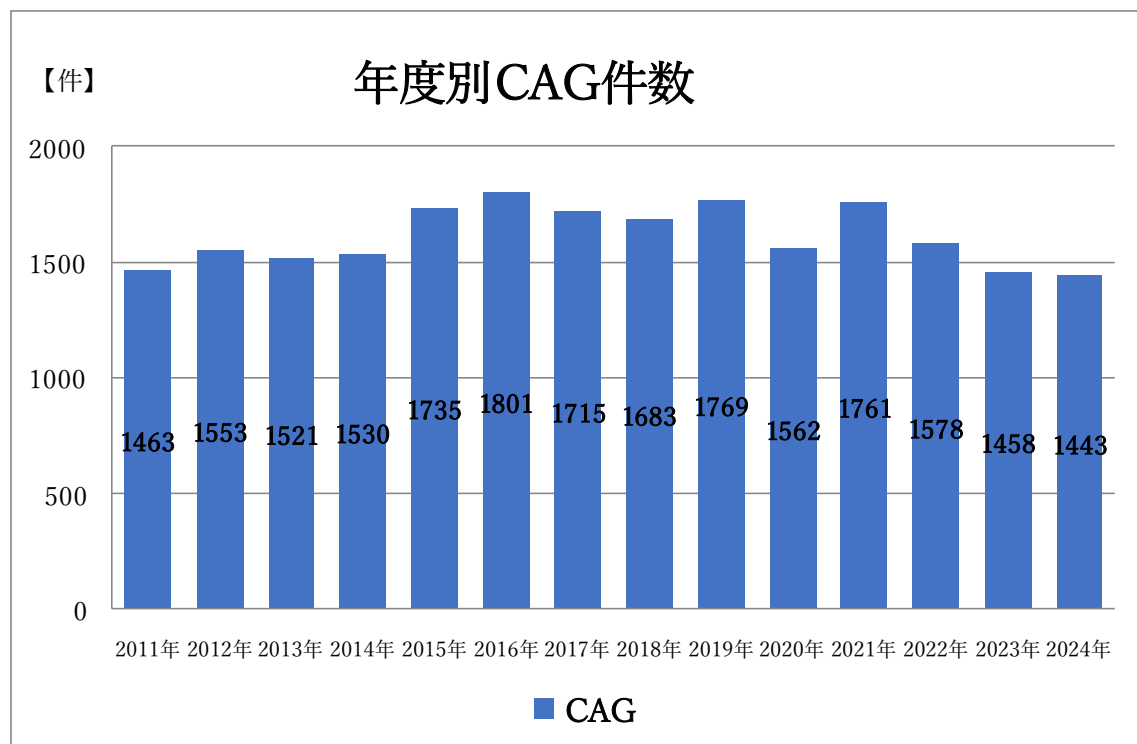
カテーテルアブレーション治療時は合計 2~3 名で携わり、高周波焼灼装置や体外刺激装置、3D マッピングシステム (EnSiteX、CARTO3)、Laser アブレーション装置、クライオアブレーション装置、ケミカルアブレーションなどの操作や介助、その他の外回り業務を行っています。また、2024 年 11 月より新しい不整脈治療としてパルスフィールドアブレーション治療が導入され、その操作及び外回り業務も行っています。

## 活動状況・業務実績＜グラフ 1～5 を参照＞

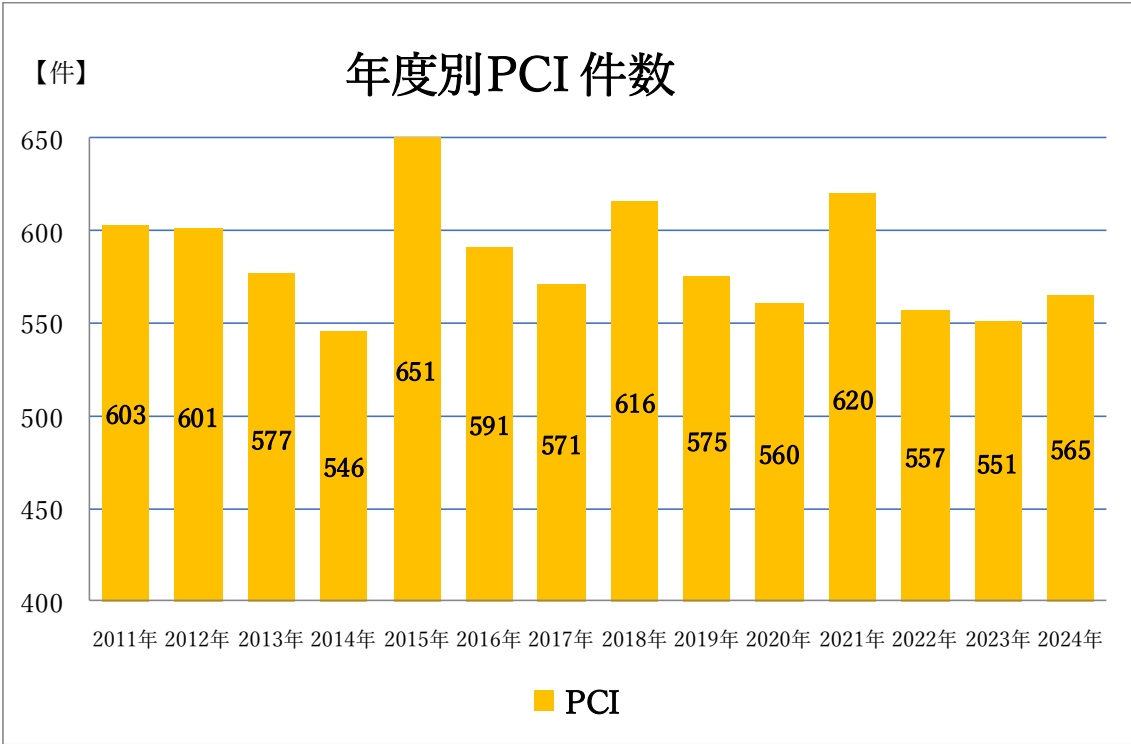
心臓カテーテル・末梢血管カテーテル治療部門では、冠動脈造影(CAG)：1443 件、冠動脈インターベンション(PCI)：565 件(うち緊急 280 件)、末梢血管カテーテル治療(EVT)：368 件、Watchman：49 件、PFO：16 件、僧帽弁閉鎖デバイス：32 件、PTSMA：2 件これら全ての症例でサポート業務を行っております。また、永尾が倉敷にて行われる中四国最大規模のカテーテル治療ライブである中四国ライブ in 倉敷 2024 にて、当院の循環器内科医細田 Dr の清潔介助者として同伴しています。

植込みデバイス・不整脈治療部門では 4 名でデバイス新規植込み：151 件、電池交換：40 件、ループレコーダ植込み：33 件、アブレーション治療(ABL)：492 件の治療を行うことができました。また、第 70 回不整脈学会にて西村が「Tacti Fliex™を用いた肺静脈隔離における impedance dorop と gap の検討」という演題で発表しています。

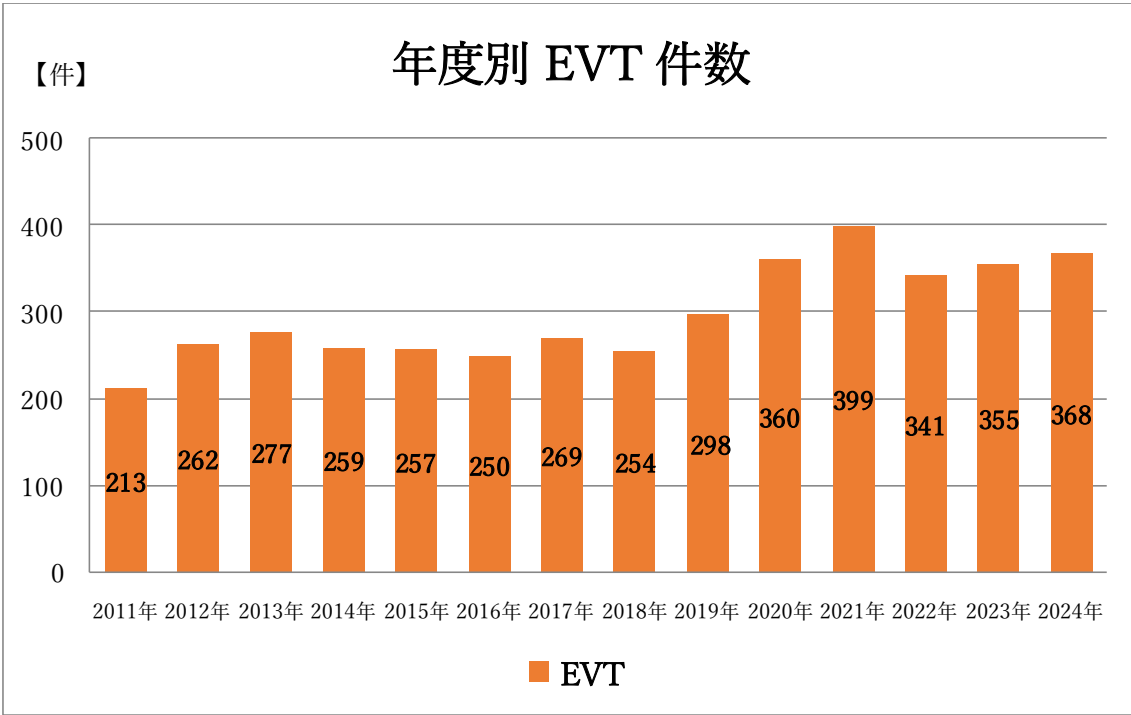
今後も最新の治療機器や情報に対応するため、積極的に学会やセミナー等に参加・発表していきたいと思っております。



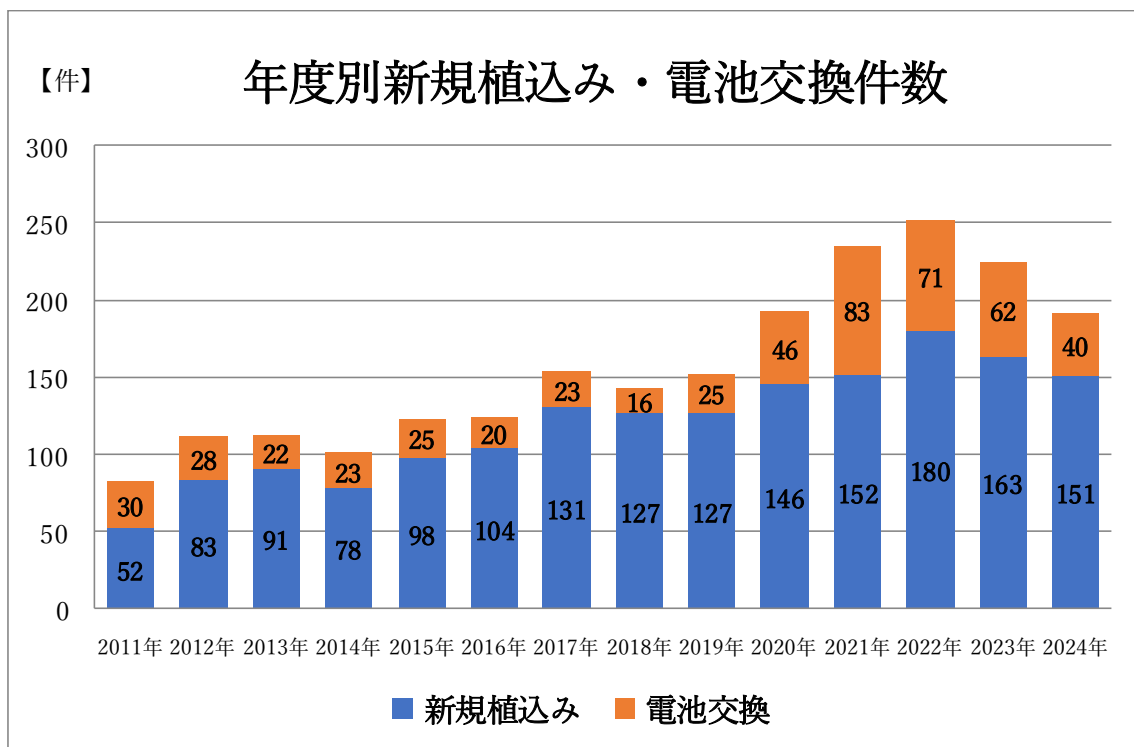
グラフ 1



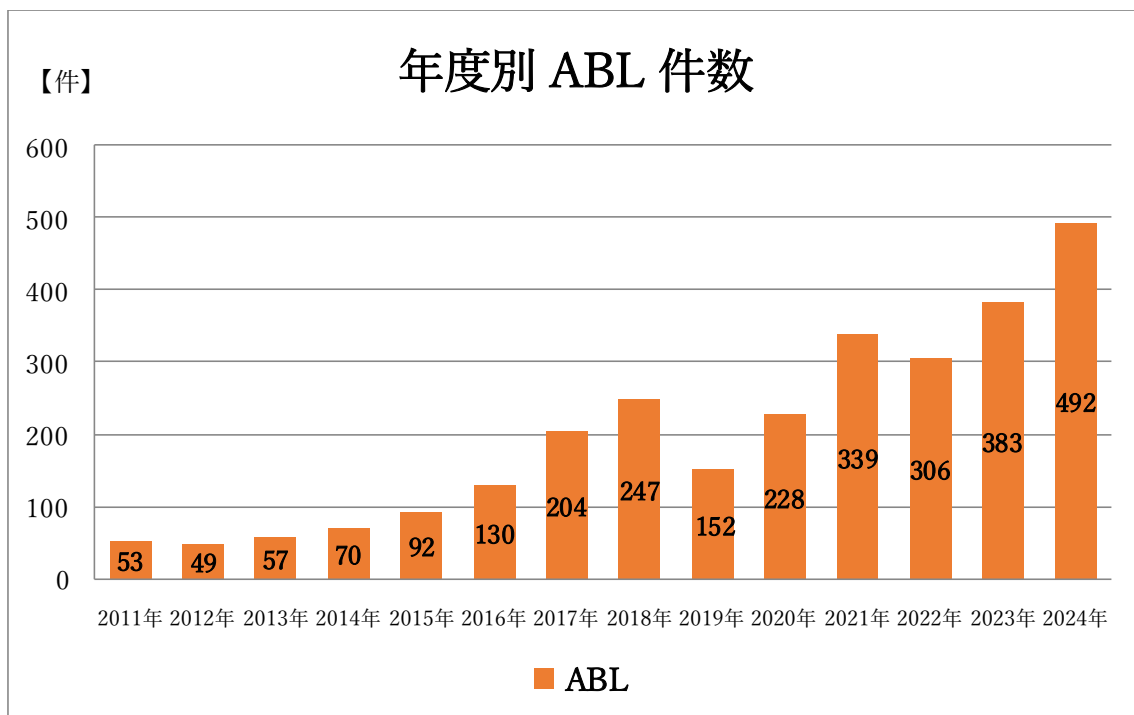
グラフ 2



グラフ 3



グラフ 4



グラフ 5

学術発表・セミナー・勉強会

講演・ライブデモンストレーション

| 演題                                                  | 発表者<br>参加者 | 学会名             | 開催          |
|-----------------------------------------------------|------------|-----------------|-------------|
| Tacti Fliex™を用いた肺静脈隔離における impedance dorop と gap の検討 | 西村         | 第 70 回日本不整脈心電学会 | 7 月 18～20 日 |

資格取得

|                |     |
|----------------|-----|
| 不整脈治療専門臨床工学技士  | 1 名 |
| IBHRE 検定試験合格   | 1 名 |
| 心電図検定 1 級      | 1 名 |
| 心電図検定 3 級      | 1 名 |
| 3 学会合同呼吸療法認定士  | 1 名 |
| 心血管インターベンション技師 | 2 名 |